

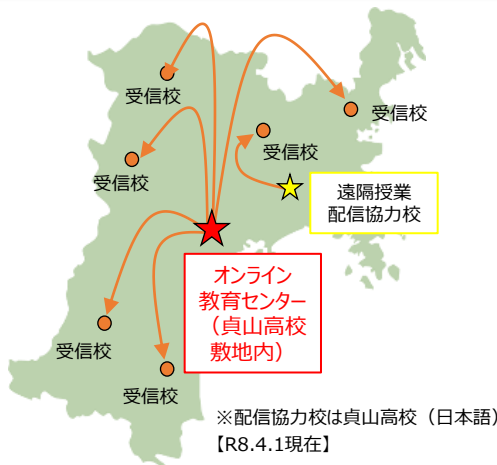
令和8年度 クロスキャンパス・ネットワーク構築事業

ビジョン・背景

- 急速な少子化や学校規模縮小により、多様な科目設置が困難となる中、生徒の多様な教育的ニーズに対応するため、令和8年3月に「みやぎ県立高校将来ビジョン2026→2040」を策定
- 宮城県全体を一つの学校として捉え、どこにいても生徒の多様な教育的ニーズに対応した質の高い学びの提供を目指し、令和8年4月にオンライン教育センターを設置
- 遠隔授業や学習コンテンツを活用して、習熟度別学習や小規模校では実施が難しい多様な科目を提供する

オンライン教育センター ※令和8年度は貞山高校敷地内

- 遠隔授業配信専任教員を配置【令和8年度は4名】
- 専門性の高い指導、小規模校等での多様な教科・科目開設や習熟度別指導を行う
- 遠隔授業専任教員のうち1名を遠隔教育コーディネーターに指定し、配信科目調整や時程共通化、授業改善、ICT操作支援等を担当
- 教員数の少ない教科・科目については、当該教科の教員が在籍する高校を遠隔授業配信協力校に指定し、学びの質の向上や多様な学習ニーズに対応する



オンライン授業の配信

- 令和8年度は、オンライン教育センターから10校に4教科・5科目を配信

		地理歴史	公民	理科		情報	…教科
		地理総合	公共	物理基礎	物理	情報Ⅰ	…科目
北部 (5)	岩出山			○			
	中新田			○	○		
	加美農業	○					
	築館一迫商業	○	○				
	岩ヶ崎		○				
東部 (2)	佐沼（定）					○	
	石巻北飯野川（定）					○	
気仙沼 (3)	南三陸					○	
	本吉響	○					
	気仙沼向洋		○				

令和8年度当初予算額

42,500千円（受信校や配信協力校への受配信機器等の整備など）